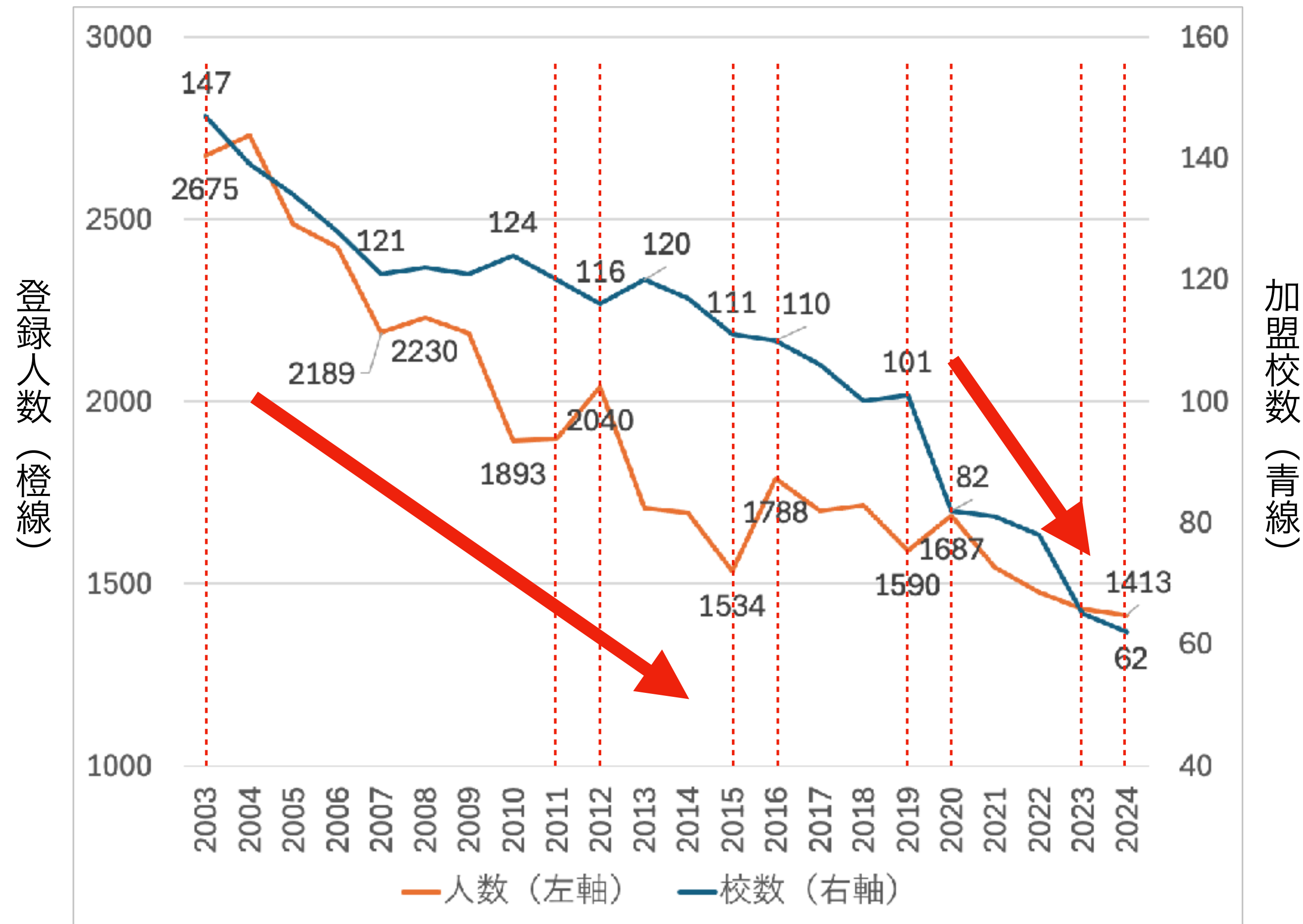




高校生年代のラグビーの現状②

人数が長期的に減り続ける中、直近5年にプレーできる場が急減



大阪府内の選手数とチーム数の変化

- 2015年までの期間に、まず選手数が急激に減少しました
- コロナ禍に入った2020年に、チーム数の急減が始まりました
- コロナ禍の収束後も登録人数、加盟校数とも回復しませんでした
- 毎回のラグビーワールドカップの直後に登録人数が回復していましたが、2023年大会後は増えませんでした